

2013/06/10(月)16:54

科目番号	授業科目	英語科目名	単位
21471	プログラミング入門 A	Programming Primer A	2.0
開講期	曜日・時限	授業形態	担当教員
2013年度 前期	集中講義	講義および演習	今野 英明
授業内容	コンピュータ・プログラミングの初心者を対象として、C 言語を用いたプログラミングの基礎的内容の講義と UNIX 上での演習を行う。		
授業の位置づけ			
授業の目標	C 言語の学習を通じてコンピュータプログラミングの基礎的素養や技法を身につける。		
到達目標	変数とデータ型、制御構造および関数呼び出しについて理解し、自力でアルゴリズムを考えて短い C プログラムを書けるようになること。よいプログラミング作法を身に付けること。		
授業計画	<p>以下の計画はおおよその予定である。</p> <p>第1日:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の紹介とエディタの使い方 ・プログラムの作成と実行 ・簡単な C プログラム (テキストの印字と算術計算) <p>第2日:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制御構造と if 選択構造 ・if/else 選択構造 ・switch 多重選択と論理演算子 ・while 反復構造 <p>第3日:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算術代入文とfor反復構造 ・入れ子構造と do/while 反復 ・break, continue と構造化プログラミングのまとめ ・データ型(文字,整数と浮動小数点数) <p>第4日:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浮動小数点数の利用 ・関数の概要と関数呼び出し ・試験 		
成績評価	<p>期末試験の成績とプログラミング課題の提出状況と内容により評価する。</p> <p>試験結果が合格点に達しない場合、出席や課題の提出状況にかかわらず、授業は不合格とする。</p>		
教職チェックリスト			
テキスト	<p>指定しない。</p> <p>web 上に資料を用意する。</p>		
参考文献	<p>「C 言語プログラミング」H. M. ダイテル, P. J. ダイテル (ピアソンエデュケーション)</p> <p>「情報処理技術者テキスト プログラミング入門 C 言語」財団法人 日本情報処理開発協会 監修(実教出版)</p> <p>「改訂 新 C 言語入門 ビギナー編」林 晴比古 著 (ソフトバンク)</p> <p>「改訂第 3 版 C 言語入門」L. Hancock, M. Krieger, S. Zamir 著(アスキー)</p> <p>「プログラミング言語 C 第 2 版」B. W. カーニハン, D. M. リッチー 著 (共立出版)</p>		
オフィス・アワー	授業時間後		
備考(履修条件・履修上の注意等)	<p>この授業は A クラスと B クラスの 2 クラス開講となります。</p> <p>受講人数を調整するために、事前に受講したいクラスの希望調査を行い、クラス分けを決定して掲示しますので、それに従って履修登録をしてください。</p> <p>連絡事項や授業資料等は http://echoes.hak.hokkyodai.ac.jp/db/664/ に置きますので参照してください。</p>		